こまきちゃん mini「ＣＳ－１０M」サポート部 組付要領書

【注意】

施肥機と同時に装着する場合は、本キットとは別に下記部品をご準備願います。

番号	構　成　品　番	構　成　品　名	個数
⑫	PK102-9643△	サポート（サンプキ F）	1
⑬	PK102-9644△	ステー（サンプキ F）	1

⚠警告

安全確保のため、以下の点に注意し、作業を行ってください。

1. 作業を始める前に、機械を水平な場所に設置し、エンジンを停止する。
2. ブレーキをかけ、油圧ロックレバーを閉にする。

【１】構成部品

組付け前に、下表の部品の有無を確認してください。

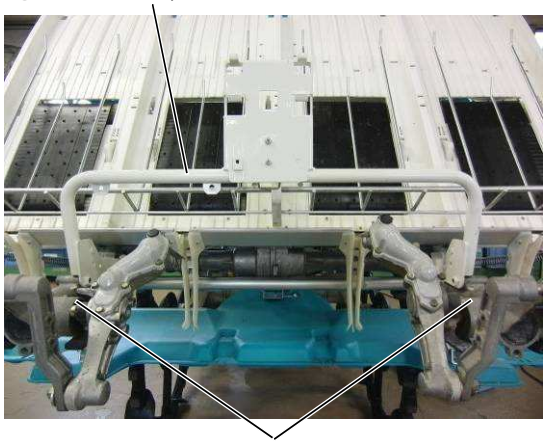
番号	構　成　品　番	構　成　品　名	個数
①	4M401-9540△	サポート,アッシ（サンプキ）	1
②	01125-50860	ボルト（M8×60）	2
③	01125-50820	ボルト（M8×20）	4
④	01135-51020	ボルト（M10×20）	2
⑤	PK102-9573△	ステー（センサ）	1
⑥	T1060-3375△	スイッチ（ブレーキレンケツ）	1
⑦	03034-50520	ザガネツキコネジ	1
⑧	T1060-3376△	マグネット（ブレーキレンケツ）	1
⑨	03024-50516	ザガネツキコネジ（M5×16）	1
⑩	02054-50050	ナット（M5）	1
⑪	PK102-9552△	ワイヤハーネス（D）	1

【２】サポートの組付

－施肥機なし仕様の場合－

1. ①サポート，アッシ（サンプキ）を、図1のように植付ケースの内側に入れます。

①サポート，アッシ（サンプキ）



植付ケース

図 1

2. ①サポート，アッシ（サンプキ）を、植付ケースに、②ボルト（M8×60）と③ボルト（M8×20）で固定します。
※サポート左右 2 箇所（写真は左側）

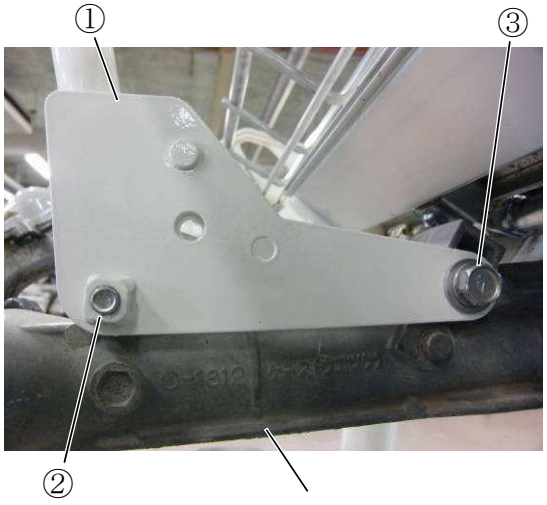
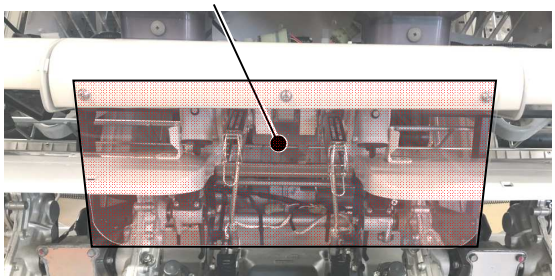


図 2

－施肥機付き仕様の場合－

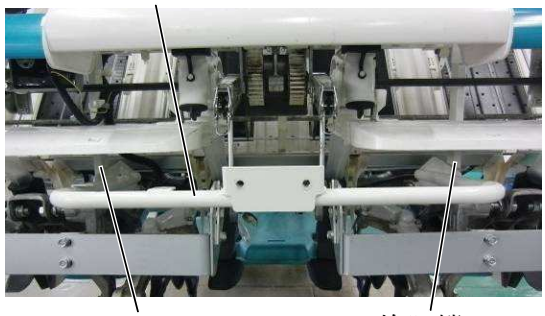
【事前準備】
カバー（セヒクドウ）のある機種は、カバー（セヒクドウ）を外します。
（CS-10M 装着時は不使用）

カバー（セヒクドウ）



1. ⑫サポート（サンプキ F）を、図 3 のように、施肥機フレームの内側に入れます。

⑫サポート（サンプキ F）



施肥機フレーム　図 3　施肥機フレーム

2. ⑫サポート（サンプキ F）を、施肥機フレームに、③ボルト（M8×20）、④ボルト（M10×20）で固定します。
※サポート左右 2 箇所（写真は左側）

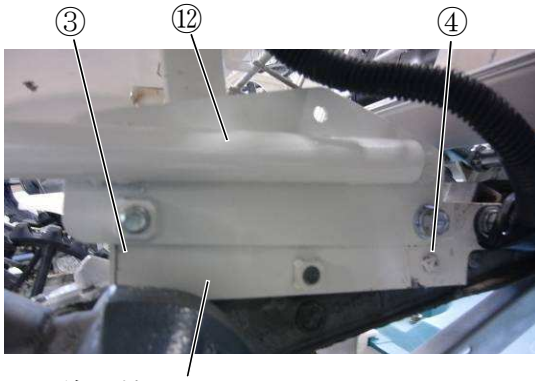


図 4

【３】センサの組付

1. プレート（カム）の取付ボルトを緩めて外します。

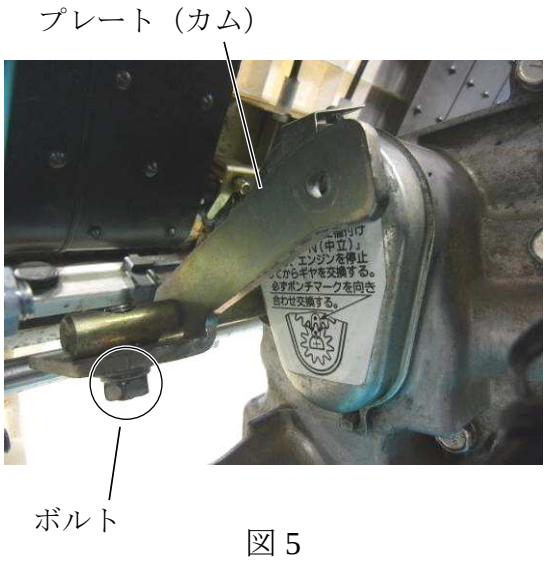


図 5

2. ⑧マグネット（ブレーキレンケツ）を、⑨ザガネツキコネジ（M5×16）と⑩ナット（M5）を用いて、図 6 のようにプレート（カム）の内側に組付けます。

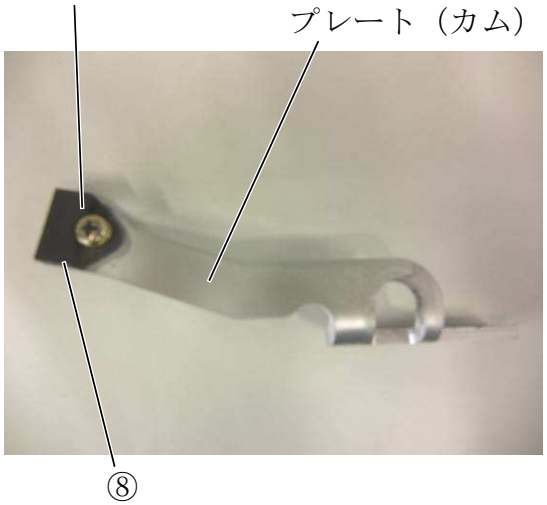


図 6

3. ⑧マグネット（ブレーキレンケツ）を組付けたプレート（カム）を、元のようにボルトで組付けます。

※プレート（カム）を下方に動かし、マーカーケーブルに接触しないように鉄バンドで調整してください。

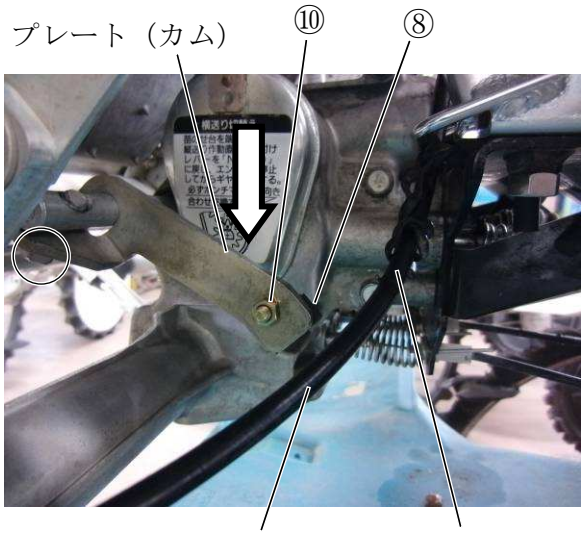


図 7

4-1. ケースの図 8 に示すボルトを外します。

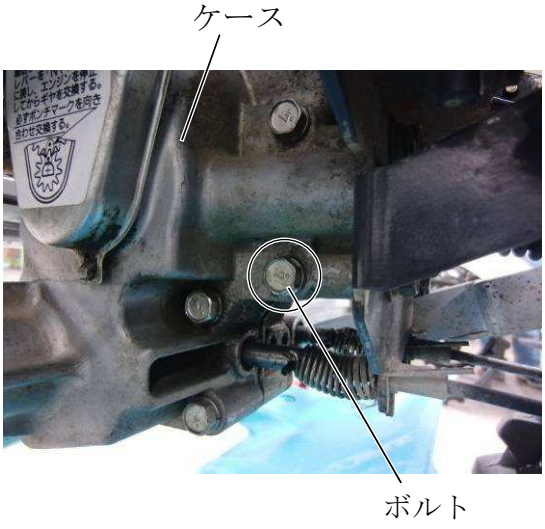


図 8

4-2. 外したボルトを⑤ステー（センサ）に入れてから⑥スイッチ（ブレーキレンケツ）を⑦ザガネツキコネジで固定します。
図９のように、プレート（カム）を下方に動かし、⑧マグネット（ブレーキレンケツ）と⑥スイッチ（ブレーキレンケツ）検出部の位置が合う位置でボルトで固定します。

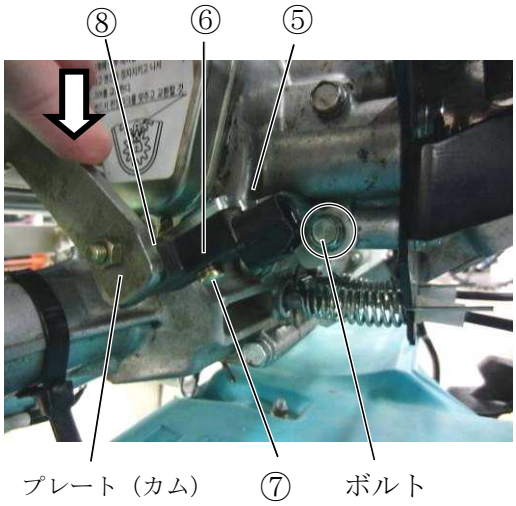


図 9

5.　⑥スイッチ（ブレーキレンケツ）⑧マグネット（ブレーキレンケツ）の隙間が 3mm 以下か確認します。
※もし隙間が広い場合は取付ビスを緩めてガタ分寄せてください。

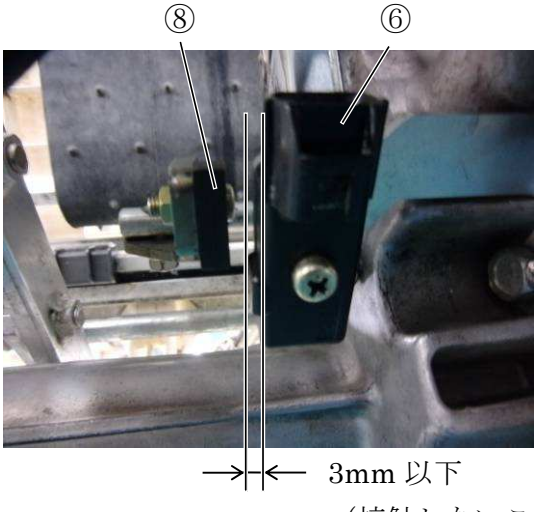


図 10

【４】配線の組付

「注意」植付部の回転物や、苗のせ台の昇降で動く部品、ワイヤなどの可動部にハーネスが接触したり、無理な力が掛かったりしないように配線してください。

1. ⑪ワイヤハーネス（D）の概略図を、図 11 に示します。

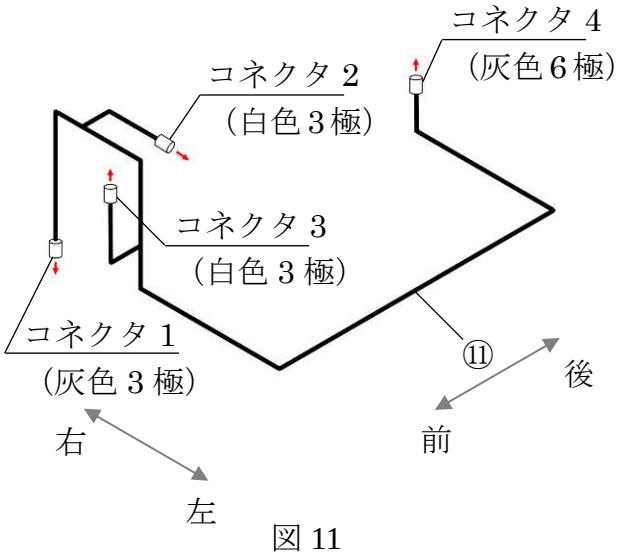


図 11

2. ⑪ワイヤハーネス（D）を、ブラケット（リンクシテン）の後ろを通し、図 12 のようにコネクタ 1 のハーネスを通します。



図 12

3. コネクタ 1 を⑥スイッチ（ブレーキレンケツ）に接続します。



図 13

4. コネクタ 1 のハーネスを、図 14 に示す位置にクリップで固定します。



図 14

5. 図 15 に示す位置で田植機と植付部を接続しているコネクタとコードバンドを外します。

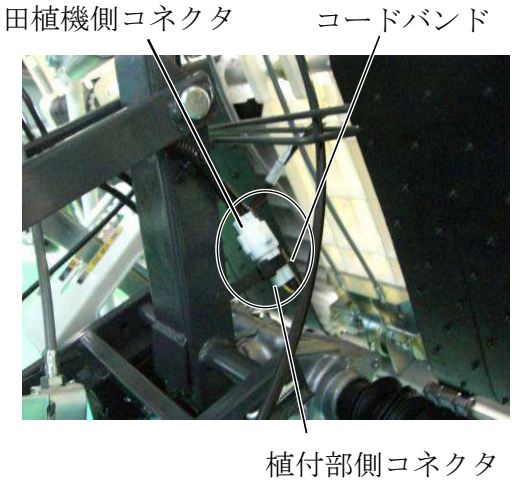


図 15

6. 外した田植機側・植付部側コネクタを⑪ワイヤハーネス（D）と図 16 のように接続します。



図 16

7. 植付部側ハーネス付属のコードバンドを用いて図 17 に示す位置田植機側ハーネスと固定します。



図 17

8. ⑪ワイヤハーネス（D）を、図 18 に示す位置に、クリップとコードバンドで固定します。

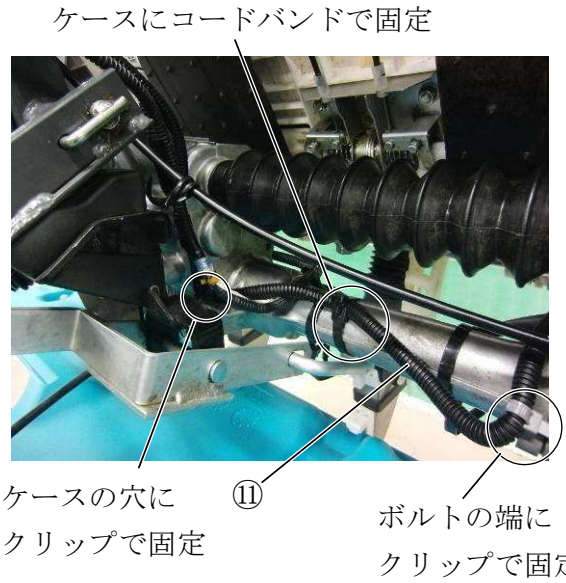


図 18

【４－１】配線の組付の続き（施肥なし仕様）

9. ⑪ワイヤハーネス（D）を、図 19 ように、クリップ・コードバンドで固定しながら、①サポート，アッシ（サンプキ）の左側に沿わせます。

10. コネクタ 4 のキャップを図 19 のように①サポートアッシ（サンプキ）のフックに取付けます。

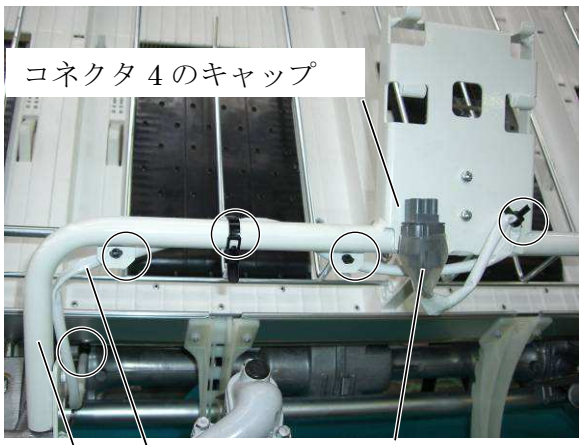


図 19

【４－２】配線の組付の続き（施肥仕様）

9. ⑪ワイヤハーネス（D）を、図 20、21 のように、クリップ、コードバンドで固定しながら、⑫サポート（サンプキ F）の左側に沿わせます。

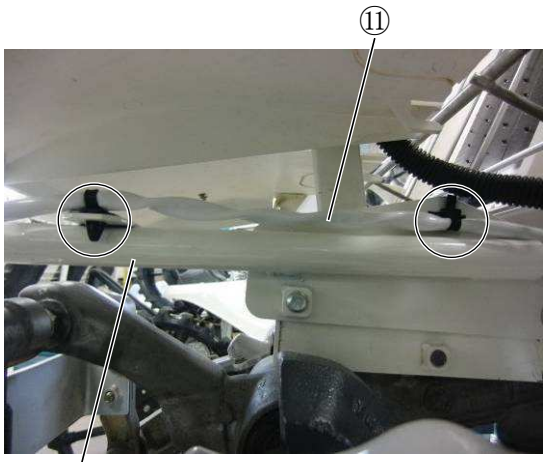


図 20

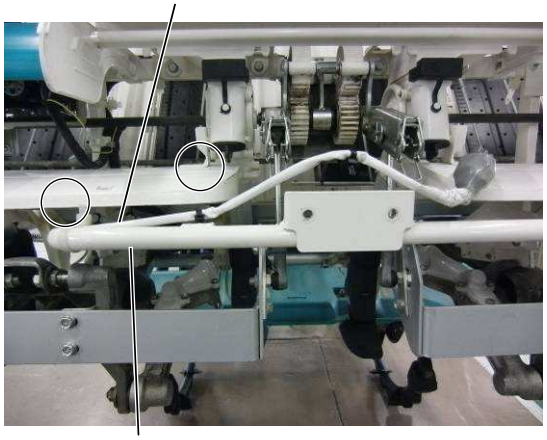


図 21

10. 図 22 のように①サポートアッシ（サンプキ）からカナグ（クリップ）、コネジ（M5×12）、ナット（M5）を外して、⑬ステー（サンプキ F）に同じように取付けます

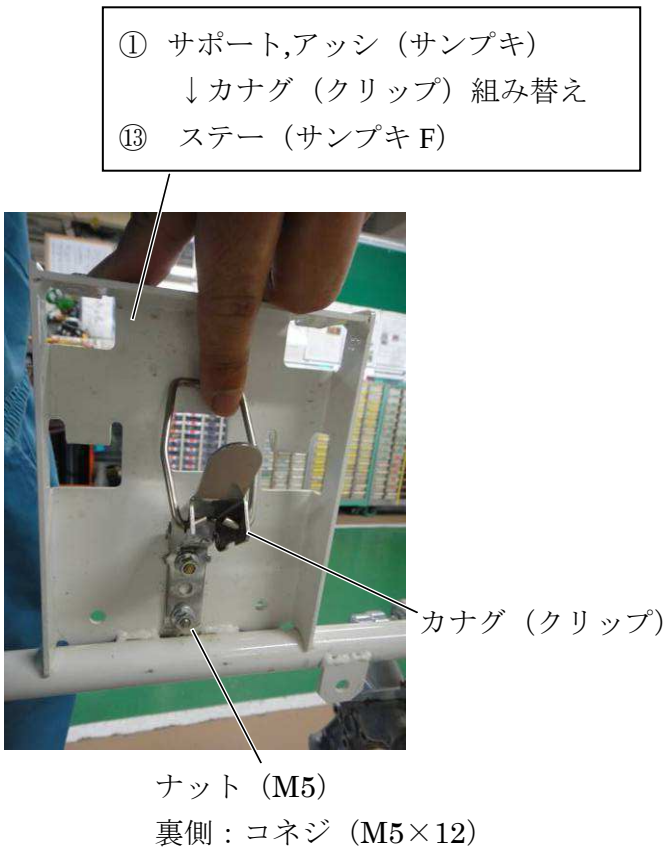


図 22

11. ⑬ステー（サンプキＦ）を⑫サポート（サンプキＦ）に散布機キット付属のボルト（M8×20）2 本で取り付けます

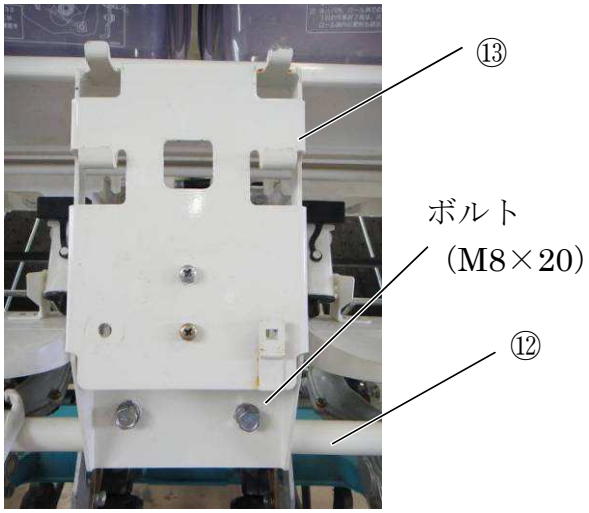


図 23

12. ⑪ワイヤハーネス（D）のクリップを⑬ステー（サンプキＦ）の図 24 に示す位置で固定して、コネクタ 4 のキャップをフックに固定します。

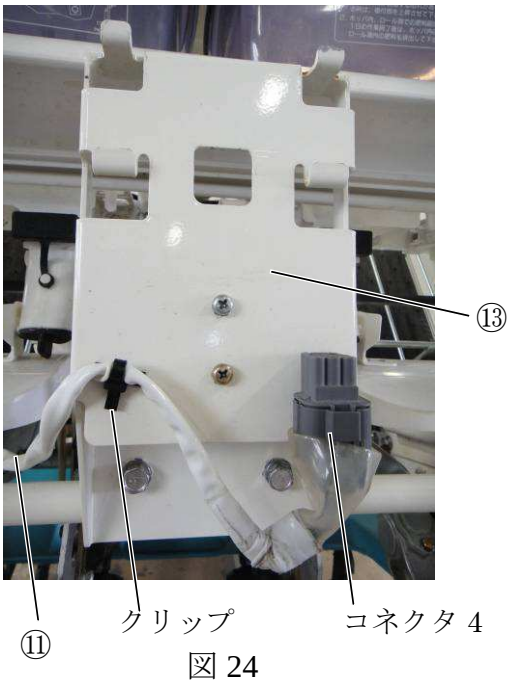


図 24

以上でサポート部の組付作業は終了です。
後は散布機キットに付属の組付要領書を参照して組付けしてください。